

愛知県北西部に位置し中部圏の物流拠点として期待される岩倉市に、 「MFLP名古屋岩倉」誕生。

「MFLP名古屋岩倉」が誕生するこの地は、濃尾平野のほぼ中央に位置し、全方面へのアクセスに優れたエリア。

ここに、未来を見据えて社会の豊かな暮らしに貢献する、新しい物流施設が描かれます。

地域に開かれ、防災拠点の機能も持つ自主管理公園の設置、

太陽光発電による創エネ、壁面の一部緑化などによる環境負荷の低減とMFLP独自の先進スペックを両立。

多彩なニーズに的確にお応えし、安心・安全で快適な環境を実現します。



ACCESS

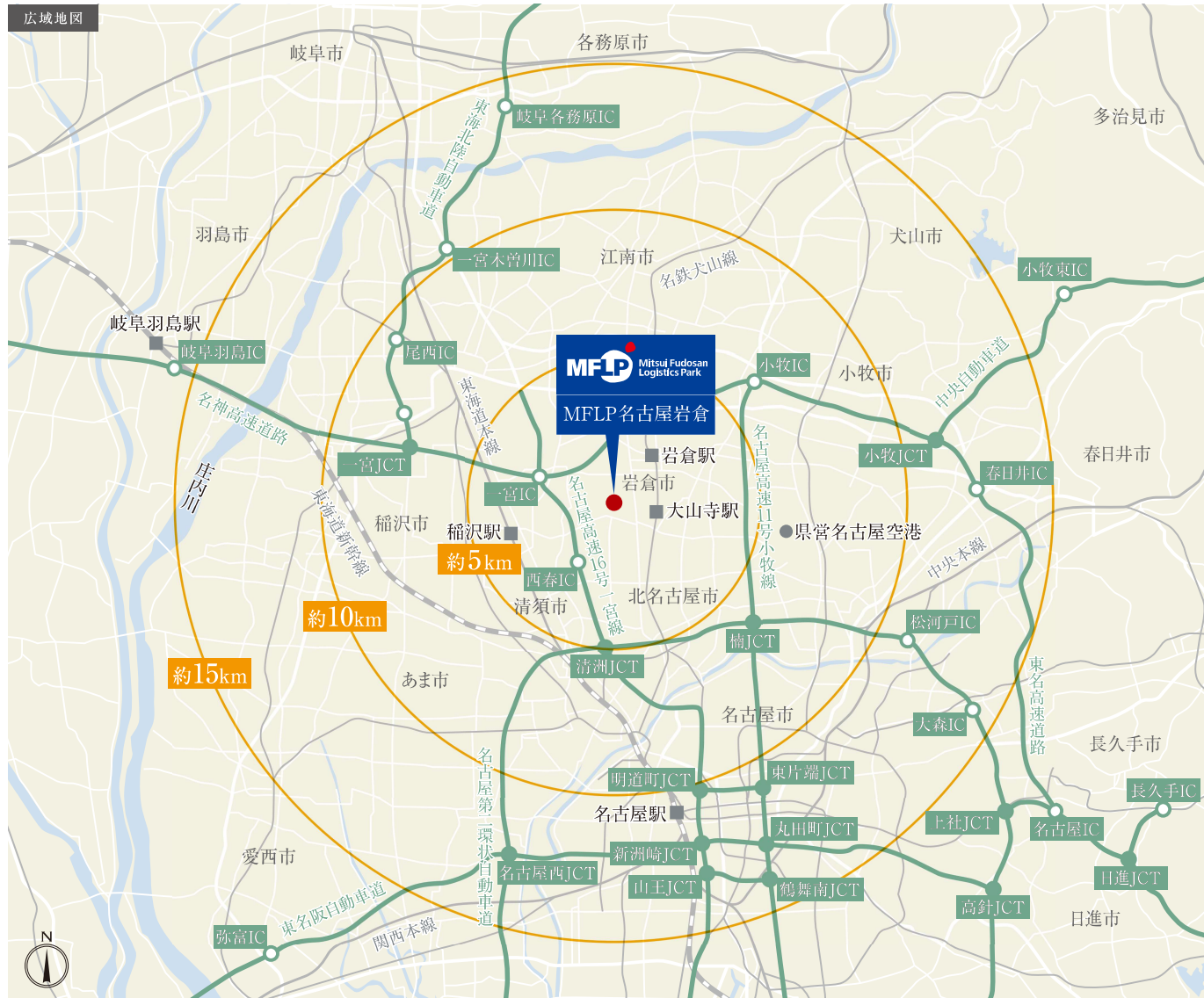
東名高速から名神、新名神高速、中央高速を介して広域配送に優れた交通環境。
中部圏のみならず関東圏と関西圏の重要な結節点として機能。



名古屋市内へは、名古屋高速11号小牧線、同じく16号一宮線を使用して名古屋第二環状自動車道にリンク。
愛知県下から岐阜はもちろんのこと、静岡から関東圏、三重から関西圏まで配送エリアは広がります。

LOCATION & OUTLINE

直線距離でJR名古屋駅まで約10.4km、名古屋市内への地域配送もスピーディに。



計画地概要

所在地

愛知県岩倉市川井町

用途地域

市街化調整区域(地区計画)

着工

2023年4月

竣工

2024年5月15日(予定)

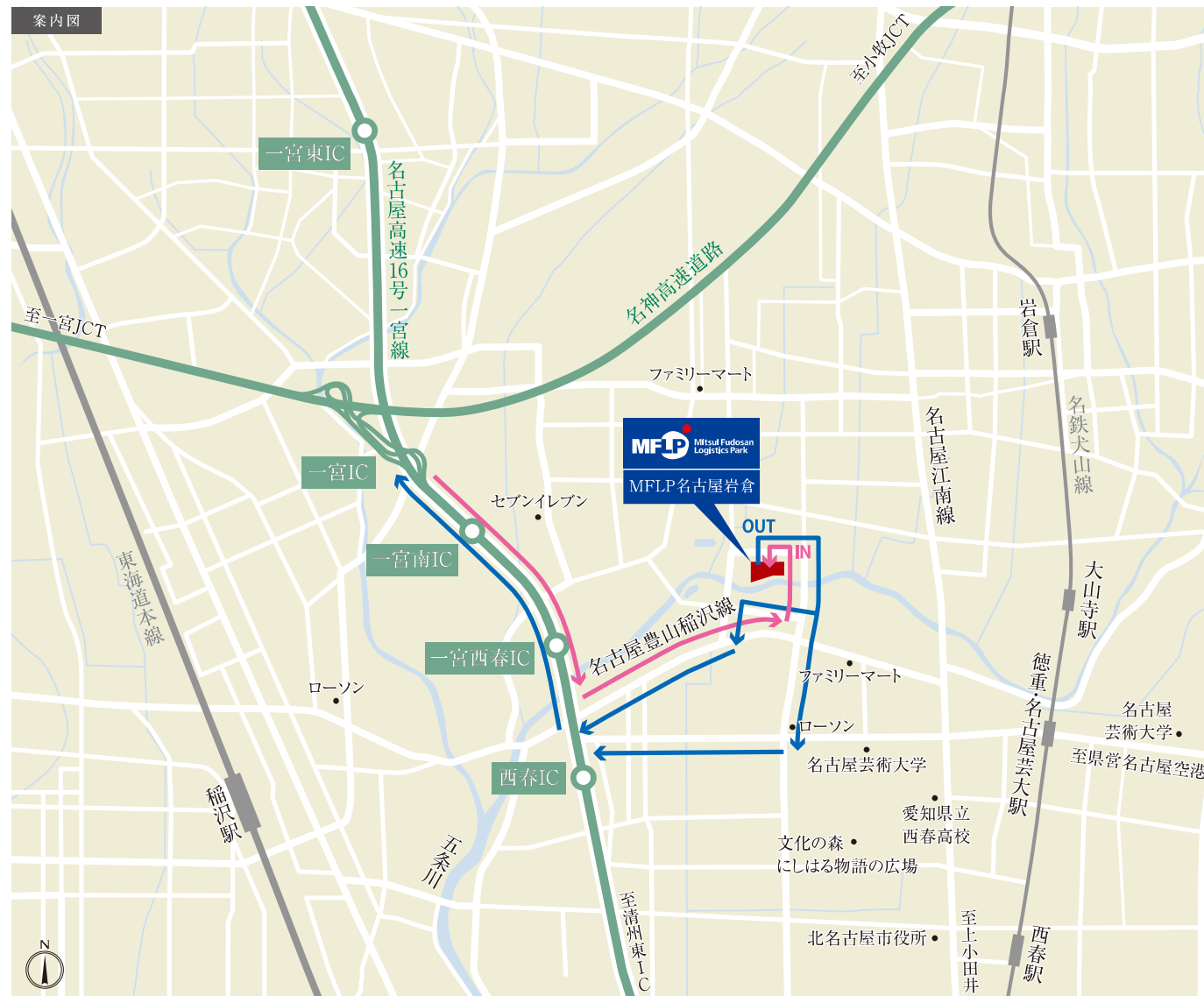
名神高速道路「一宮IC」、
名古屋高速一宮線「西春IC」への
アクセス性に優れ、
JR名古屋駅まで25分の好立地。

名神高速道路「一宮IC」、名古屋高速一宮線「西春IC」に近接した高いアクセス性。

交通	
■	名神高速道路「一宮IC」まで約4.2km
■	名古屋高速一宮線「西春IC」まで約2.5km
■	名古屋鉄道(名鉄)犬山線「大山寺」駅から約1.8km

建物概要		
項目	m ²	坪
敷地面積	35,121.16m ²	約10,624.15坪
延床面積	59,860.31m ²	約18,107.74坪
貸床面積(合計)	50,097.31m ²	約15,154.44坪
倉庫	40,204.02m ²	約12,161.72坪
トラックバス	8,508.01m ²	約2,573.67坪
事務所	1,385.28m ²	約419.05坪
トラックバス台数	112台	
トラック待機場台数	7台	
乗用車駐車場	222台	
柱スパン	10.5m×10.55m	
梁下有効天井高	5.5m ※1	
床荷重	1.5t/m ² ※2	
電気容量	40VA/m ² (動力) ※倉庫あたり	

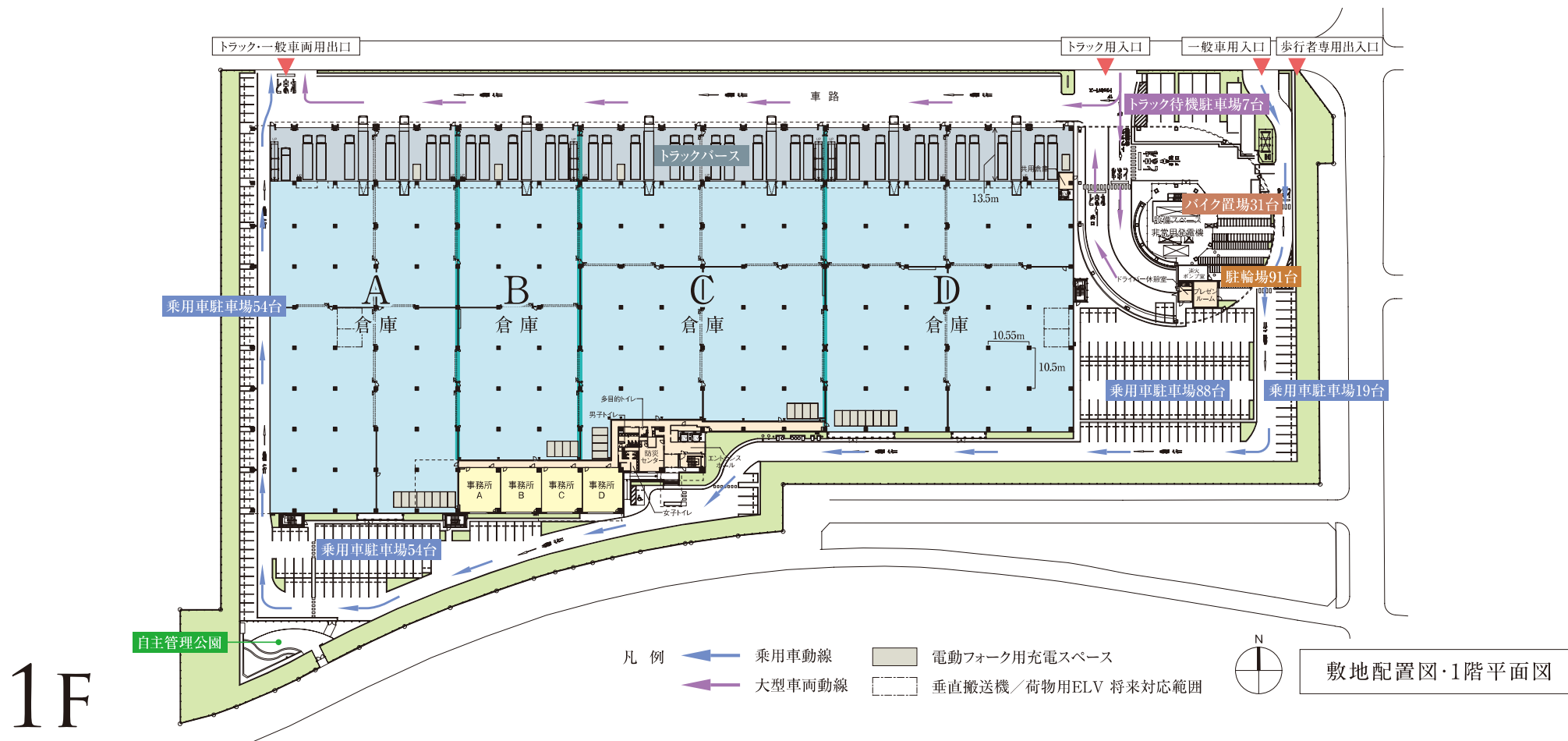
※1:1階のみ、梁下有効天井高6.75m ※2:1階のみ、床荷重2.0t/m²



※現時点での建築プランをベースにした内容であり、今後変動する可能性があることを予めご了承ください。

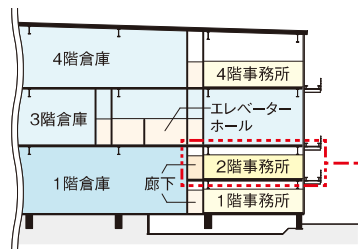
SITE PLAN

耐荷重 2.0t/m²、梁下有効天井高 6.75m の設計により多様な用途に対応。

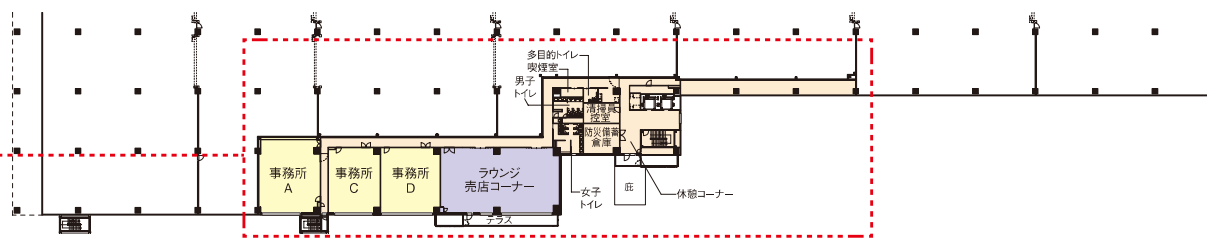


1階A区画		1階B区画		1階C区画		1階D区画		1階合計	
用途	床面積	用途	床面積	用途	床面積	用途	床面積	用途	床面積
倉庫	4,167.73㎡ (約1,260.73坪)	倉庫	2,282.75㎡ (約690.53坪)	倉庫	3,995.30㎡ (約1,208.57坪)	倉庫	4,137.36㎡ (約1,251.55坪)	倉庫	14,583.14㎡ (約4,411.38坪)
トラックバース	689.76㎡ (約208.65坪)	トラックバース	449.43㎡ (約135.95坪)	トラックバース	898.86㎡ (約271.90坪)	トラックバース	902.44㎡ (約272.98坪)	トラックバース	2,940.49㎡ (約889.48坪)
事務所	128.68㎡ (約38.92坪)	事務所	124.38㎡ (約37.62坪)	事務所	124.38㎡ (約37.62坪)	事務所	124.45㎡ (約37.64坪)	事務所	501.89㎡ (約151.80坪)
合計	4,986.17㎡ (約1,508.30坪)	合計	2,856.56㎡ (約864.10坪)	合計	5,018.54㎡ (約1,518.09坪)	合計	5,164.25㎡ (約1,562.17坪)	合計	18,025.52㎡ (約5,452.66坪)

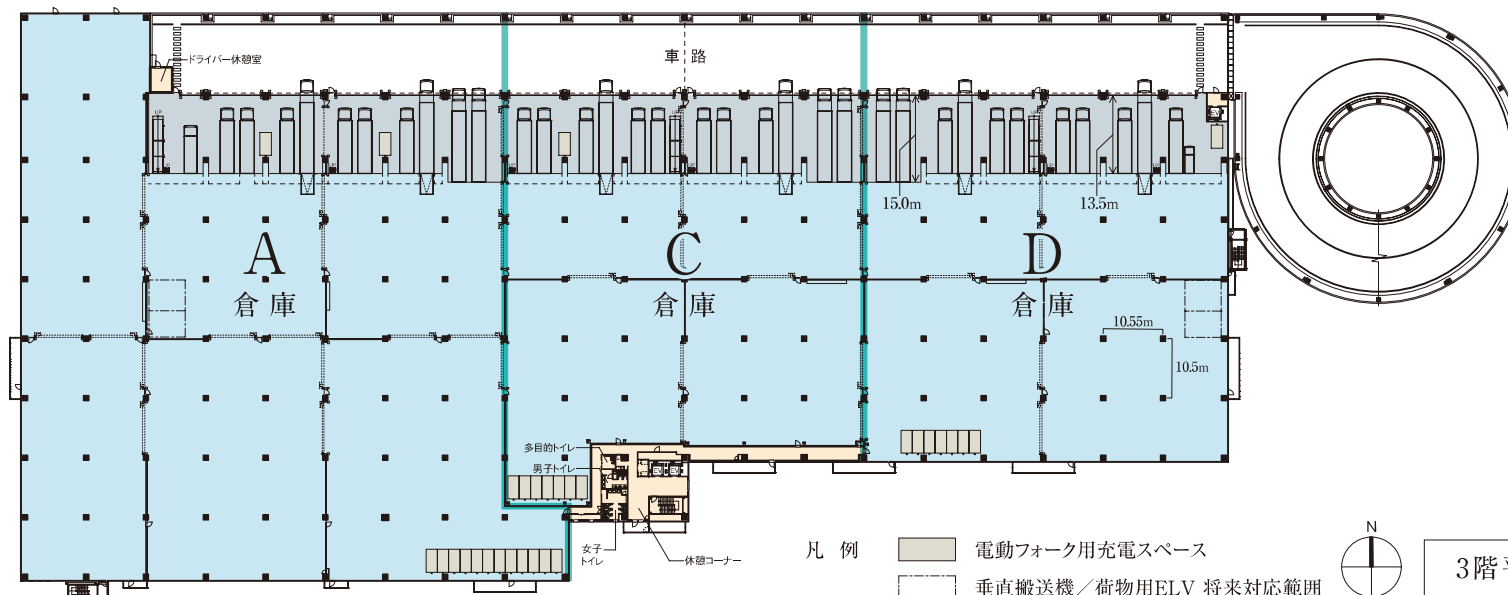
FLOOR PLAN



■断面概念図



2階平面図



凡例
 電動フォーク用充電スペース
 垂直搬送機/荷物用ELV 将来対応範囲



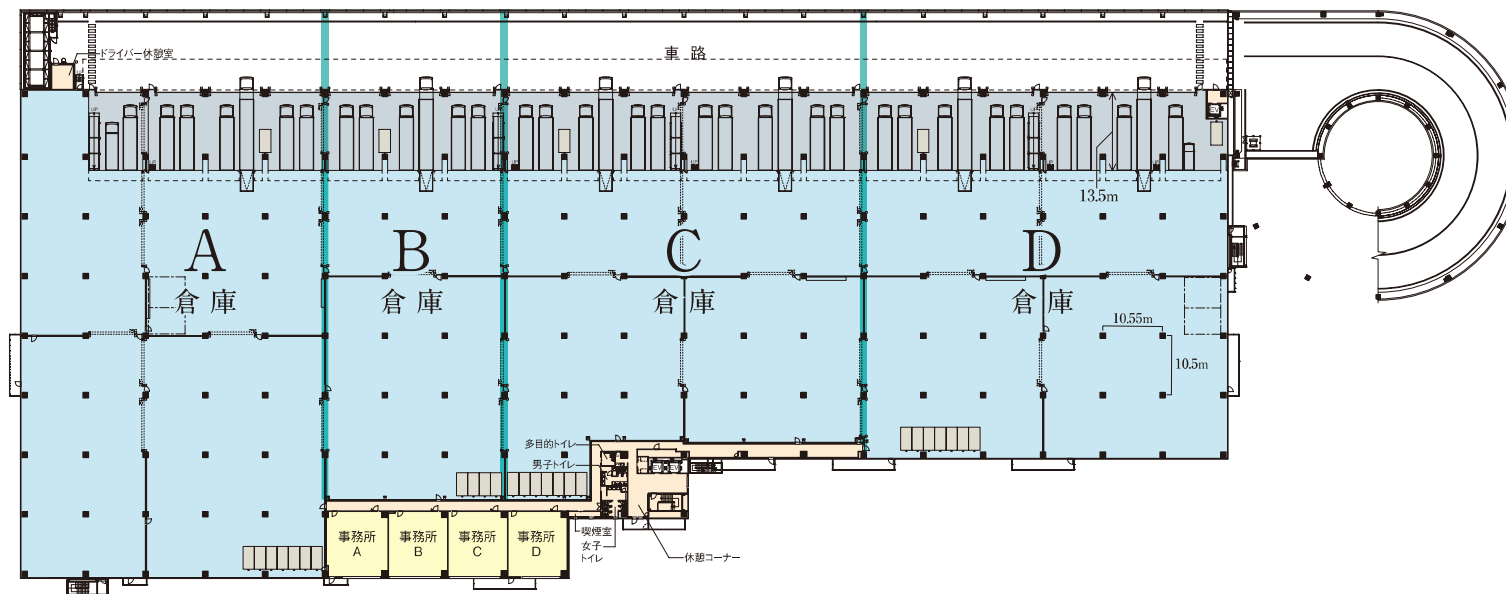
3階平面図

2F/3F

2階A区画		2階B区画		2階C区画		2階D区画		2階合計	
用途	床面積	用途	床面積	用途	床面積	用途	床面積	用途	床面積
事務所	150.03㎡ (約45.38坪)	事務所	—	事務所	108.03㎡ (約32.67坪)	事務所	122.99㎡ (約37.20坪)	倉庫	381.05㎡ (約115.25坪)
3階A区画		3階B区画		3階C区画		3階D区画		3階合計	
用途	床面積	用途	床面積	用途	床面積	用途	床面積	用途	床面積
倉庫	6,893.05㎡ (約2,085.14坪)	倉庫	—	倉庫	3,176.77㎡ (約960.97坪)	倉庫	3,242.57㎡ (約980.87坪)	倉庫	13,312.39㎡ (約4,026.98坪)
トラックバース	913.21㎡ (約276.24坪)	トラックバース	—	トラックバース	914.06㎡ (約276.50坪)	トラックバース	906.87㎡ (約274.32坪)	トラックバース	2,734.14㎡ (約827.06坪)
合計	7,806.26㎡ (約2,361.38坪)	合計	—	合計	4,090.83㎡ (約1,237.47坪)	合計	4,149.44㎡ (約1,255.19坪)	合計	16,046.53㎡ (約4,854.04坪)

※掲載の図面は計画段階のもので、変更となる場合がございます。

FLOOR PLAN



4F

- 凡例
- 電動フォーク用充電スペース
 - 垂直搬送機／荷物用ELV 将来対応範囲



4階平面図

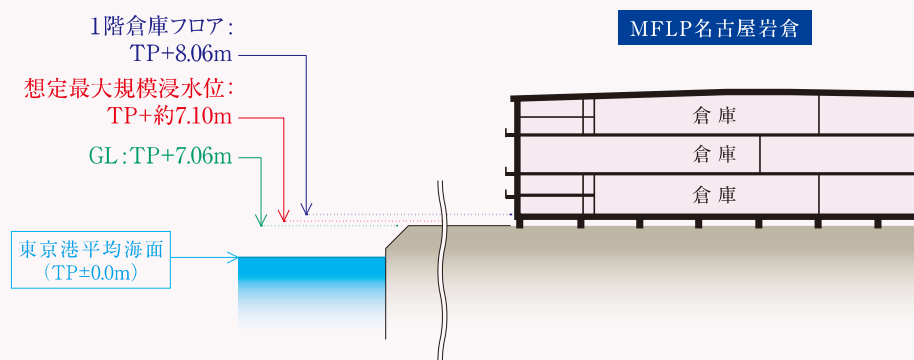
4階A区画		4階B区画		4階C区画		4階D区画		4階合計	
用途	床面積	用途	床面積	用途	床面積	用途	床面積	用途	床面積
倉庫	4,024.99㎡ (約1,217.55坪)	倉庫	1,839.66㎡ (約556.49坪)	倉庫	3,184.77㎡ (約963.39坪)	倉庫	3,259.07㎡ (約985.86坪)	倉庫	12,308.49㎡ (約3,723.29坪)
トラックバース	592.78㎡ (約179.31坪)	トラックバース	449.42㎡ (約135.94坪)	トラックバース	898.86㎡ (約271.90坪)	トラックバース	892.32㎡ (約269.92坪)	トラックバース	2,833.38㎡ (約857.07坪)
事務所	129.56㎡ (約39.19坪)	事務所	123.95㎡ (約37.49坪)	事務所	124.38㎡ (約37.62坪)	事務所	124.45㎡ (約37.64坪)	事務所	502.34㎡ (約151.94坪)
合計	4,747.33㎡ (約1,436.05坪)	合計	2,413.03㎡ (約729.92坪)	合計	4,208.01㎡ (約1,272.91坪)	合計	4,275.84㎡ (約1,293.42坪)	合計	15,644.21㎡ (約4,732.30坪)

BCP & SDGs

BCPに配慮した立地の選定と設計、さらには環境負荷低減のための施策も積極的に導入。

災害の被害を受けにくいエリア

洪水ハザードマップによるとMFLP名古屋岩倉の建設地である愛知県岩倉市川井町周辺は、浸水位6.6～7.1mと表示されていますが、既に盛り土対策実施済みのため、洪水等による敷地内への浸水被害を受けにくいエリアです。また、ボーリング調査の結果、現地の液状化危険度は「かなり低い～低い」と評価され、液状化発生の可能性は低いエリアでもあります。万一の災害時の浸水を想定し、1階倉庫フロアはTP(=東京港平均海面)+8.06mにて設計。想定最大規模浸水位に対して、約1m嵩上げて安全を期しています。



概念図 ※掲載の概念図は現地周辺の立地を説明するためのもので、形状・スケール、位置などは実際とは異なります。

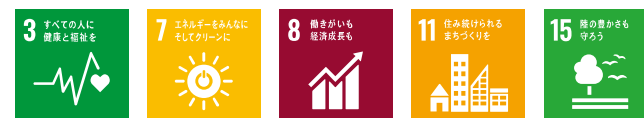
自主管理公園の設置

自主管理公園は、特定の環境条件を整えた生息空間としてビオトープを構築し、生物の多様性を確保します。健康遊具を配置し、働き手の憩いの空間となるようにしていることに加え、災害時に利用できる災害用マンホールやかまどベンチを配置し、防災広場としての機能も確保しています。



SDGs(持続可能な開発目標)における3つの目標に貢献

自主管理公園や太陽光パネル、防災広場、壁面緑化などをはじめとする多機能施設の導入を図り、SDGs(持続可能な開発目標)の5つの目標に貢献。さらなる就業環境の向上とダイバーシティ人材への対応を進めています。



環境施策

太陽光発電による創エネにより、グリーン化された電力を共用部に供給します。



壁面の一部を緑化し、建物温度を下げるとともに二酸化炭素排出量の削減に取り組みます。

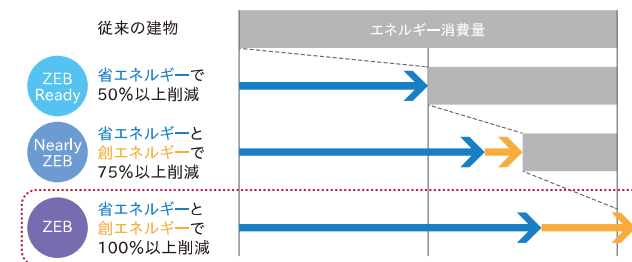


取得予定の環境認証制度

DBJ Green Building
認証取得(予定)

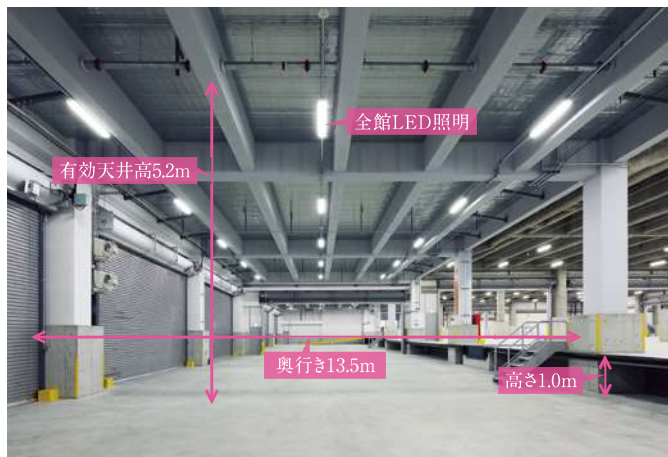


ZEB認証取得(予定)



MFLP QUALITY

多彩なニーズに応える空間設計に物量拠点としての優れた機能性をプラス。



トラックバース □ドックレベラー：1階7台、3・4階6台



倉庫 □照明：平均200ルクス(床面)
※1:1階のみ有効天井高6.75m ※2:1階のみ床荷重2.0t/m²

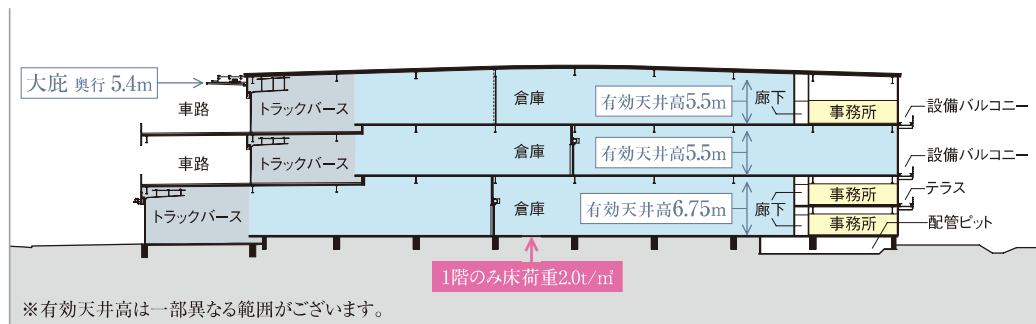


事務所 □照明：平均500ルクス(机上) □電気容量：30VA/m²
※3:1階天井高2.95m 2階天井高2.75m 4階天井高3.0mとなります。

1階は有効天井高6.75m、4階には奥行5.4mの庇を設置。

1階は有効天井高を6.75mとっており、多様な荷物や冷凍冷蔵設備の導入など、多彩な用途にご利用いただけます。3階、4階は有効天井高を5.5mと、標準的な荷物の段積みに対応可能な設計をしています。4階には奥行5.4mの大庇を設置しており、雨天時にも庫内への雨水の侵入量の軽減が見込めます。

断面図



非常用発電

防災センターや事務所エリア、倉庫の一部等の停電時バックアップ電源として、最大72時間分の非常用発電機をTP+7.5mの高さに備えています。



備蓄倉庫

地震等災害時を想定した備蓄倉庫を敷地内に用意しています。飲料水や非常食、備品等さまざまな必需品を保管します。



COMMON SPACE

明るく開放的な共有スペースが生み出す安全で快適な就業環境。



※完成予想CGは計画段階の図面を基に描いたもので、実際とは異なります。また、施工上の理由等により変更となる場合がございます。



tel.0120-321-735

<http://mflp.mitsuifudosan.co.jp>



2023.03